

# 医療複合施設【i-Mall】

まちと病院と劇場と

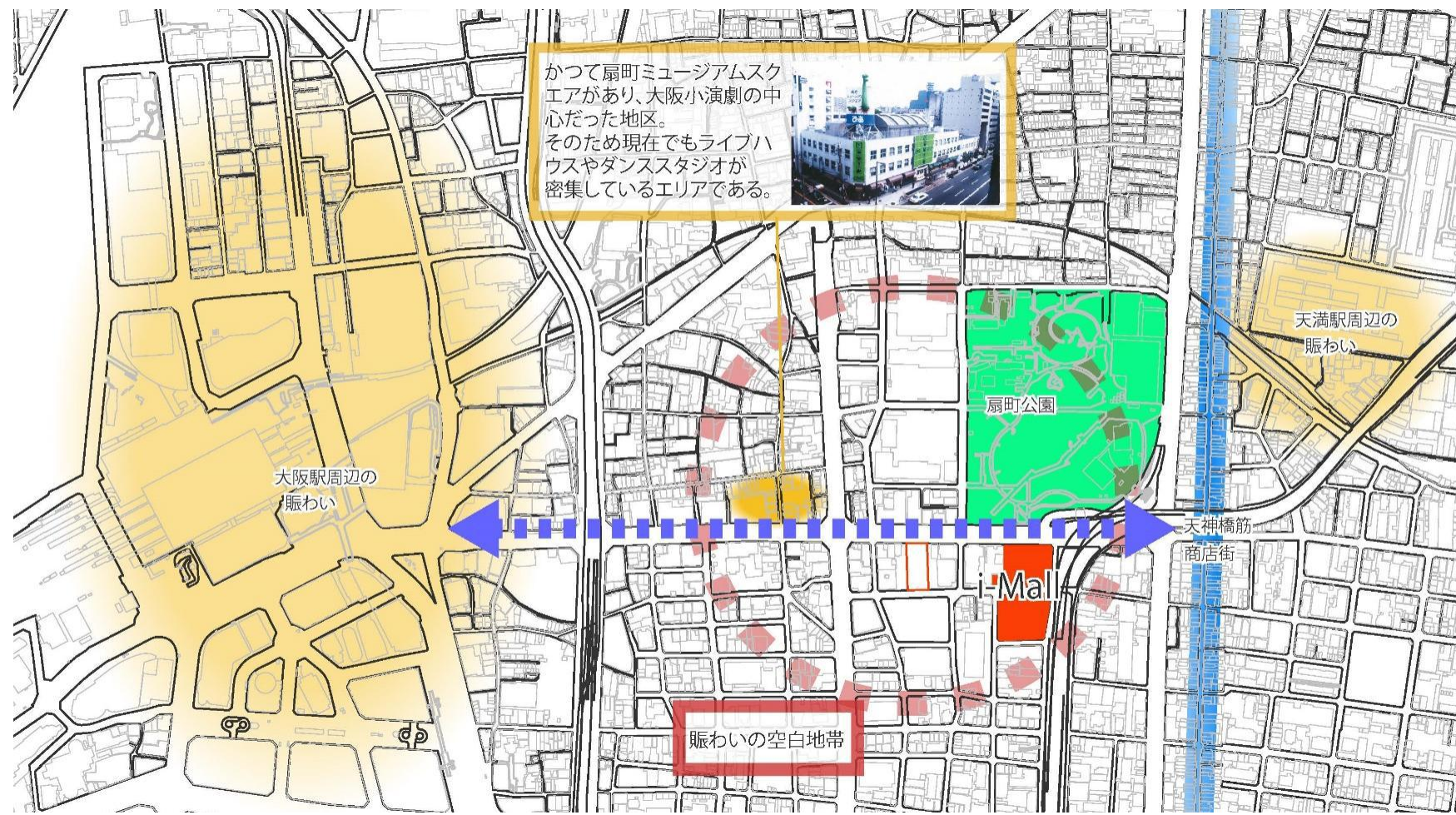


✳ 安井建築設計事務所



## 敷地概要

大阪市もと水道局庁舎跡地における**事業プロポーザル**により選定されたプロジェクトです。事業プロポーザルの土地活用方針は、「地域の人の回遊と集積を促し、広域からの集客も見込め、新たなコミュニティを創出しながら地域の賑わい創出・まちの活性化に資する開発を図ること。さらに、演劇や若者文化の発信地としての歴史があった扇町周辺の記憶を次世代に引き継ぎながら、地元商店街を含むエリアの新たな文化の発信源となること。」であったことから、**南北敷地を一体的に整備し、「まちの活性化拠点となる複合施設づくり」**を行います。





## 計画コンセプト

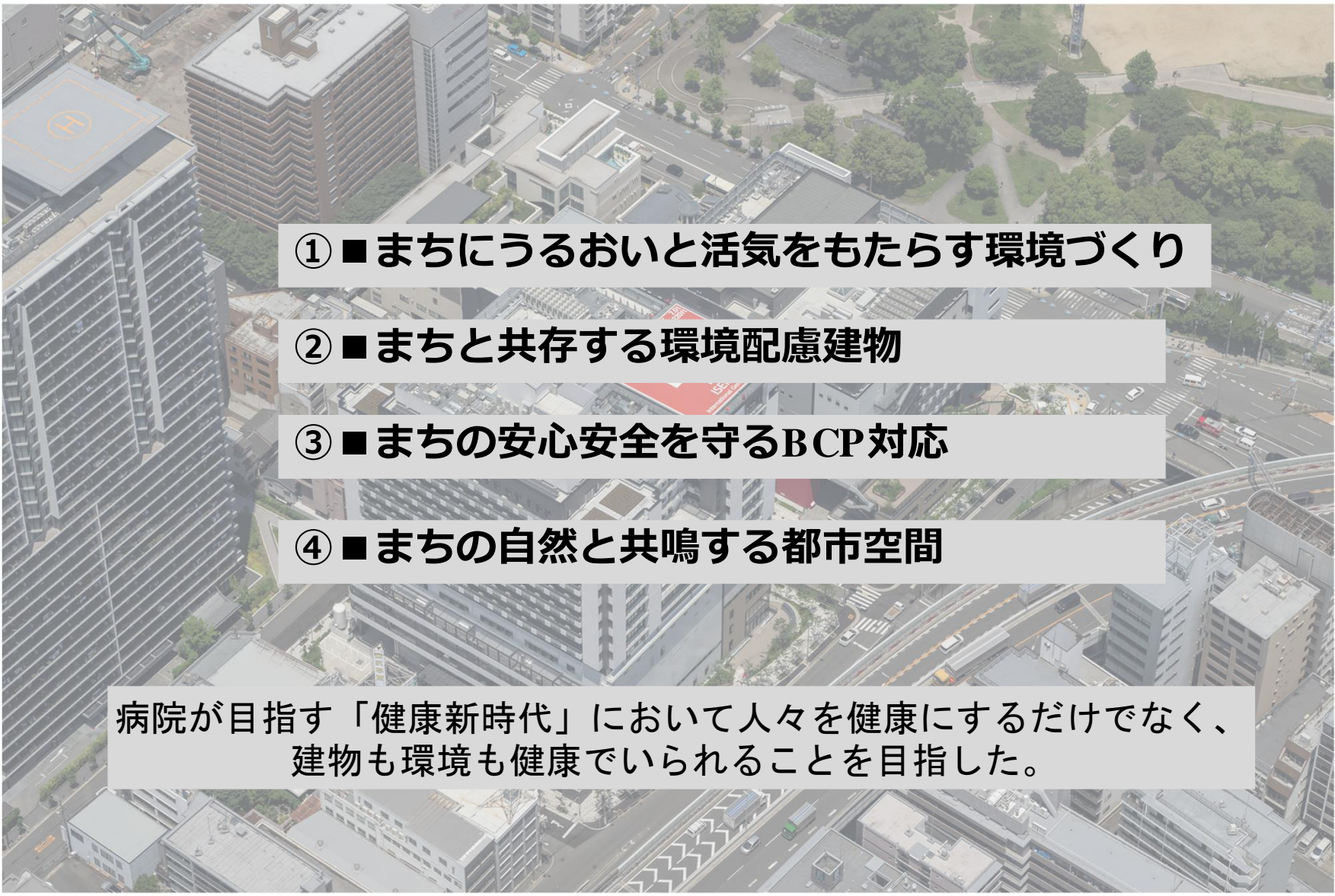
「まちと病院と劇場と」をコンセプトとした街を活性化させる医療複合施設（i-Mall）である。賑わいを創出するために、Passive な「病院」とactive な「劇場やその他賑わい施設」を複合させることで、まちの「にぎわい」に「安心安全」をもたらす建物を完成させた。

|      |                                           |
|------|-------------------------------------------|
| 敷地面積 | 9,154.20㎡                                 |
| 建築面積 | 6,424.00㎡                                 |
| 延床面積 | 60,179.75㎡                                |
| 階数   | 地上15階 / 地下1階                              |
| 建蔽率  | 70.17%                                    |
| 容積率  | 657.40%                                   |
| 用途   | 病院・劇場・コンビニ・飲食店<br>・学習塾・診療所・保育所・<br>フィットネス |





## 環境配慮事項



① ■ まちにうるおいと活気をもたらす環境づくり

② ■ まちと共存する環境配慮建物

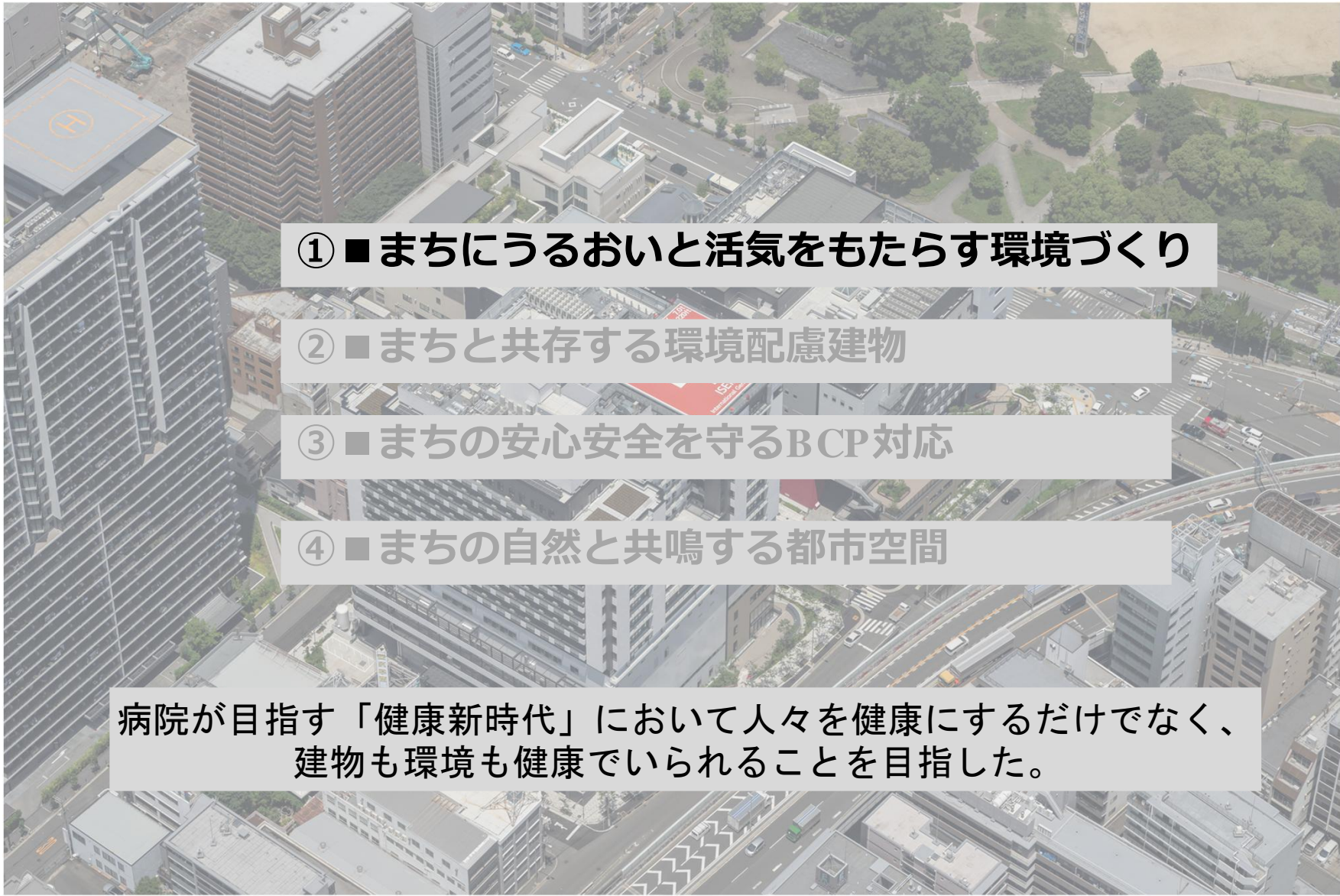
③ ■ まちの安心安全を守るBCP対応

④ ■ まちの自然と共鳴する都市空間

病院が目指す「健康新時代」において人々を健康にするだけでなく、  
建物も環境も健康でいられることを目指した。



## 環境配慮事項



① ■ まちにうるおいと活気をもたらす環境づくり

② ■ まちと共存する環境配慮建物

③ ■ まちの安心安全を守るBCP対応

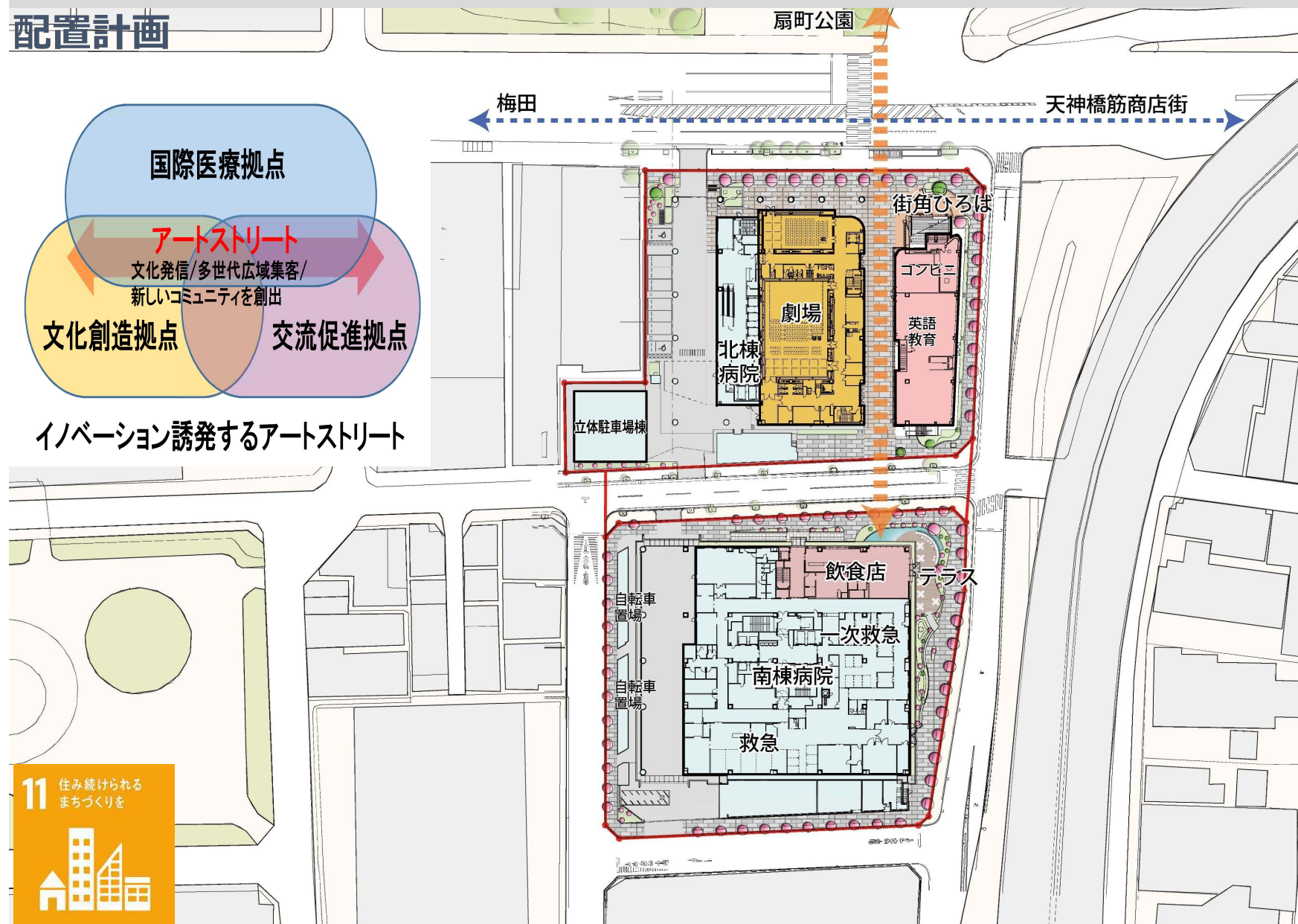
④ ■ まちの自然と共鳴する都市空間

病院が目指す「健康新時代」において人々を健康にするだけでなく、  
建物も環境も健康でいられることを目指した。



# ■ まちにうるおいと活気をもたらす環境づくり

## 配置計画





## ① ■ まちにうるおいと活気をもたらす環境づくり



まちとつながるまちかど広場とアートストリート



# ① ■まちにうるおいと活気をもたらす環境づくり

## 動線計画

車両動線を分離して計画し、また駐車場や駐輪場を適切に配置し、違法駐車や生活道路での渋滞等がないような動線計画とします。  
敷地外周部に歩道上公開空地を設け、ゆとりある歩道空間を整備し**地域の安全に寄与**します。





① ■ まちにうるおいと活気をもたらす環境づくり



歩道上公開空地と連続する潤い空間



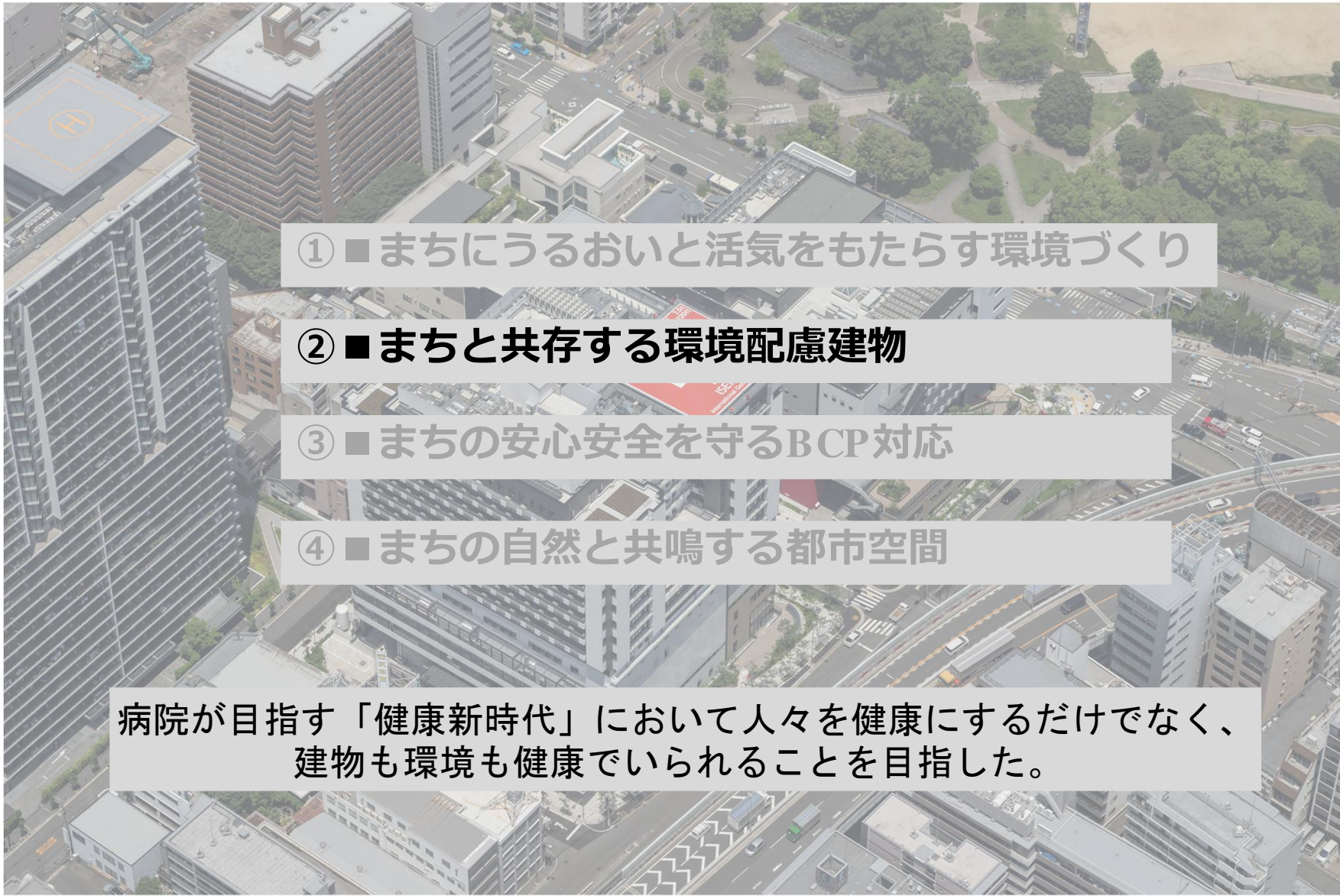
① ■ まちにうるおいと活気をもたらす環境づくり



歩道上公開空地と連続するストリートファニチャーなどの潤い空間



## 環境配慮事項



① ■ まちにうるおいと活気をもたらす環境づくり

② ■ まちと共存する環境配慮建物

③ ■ まちの安心安全を守るBCP対応

④ ■ まちの自然と共鳴する都市空間

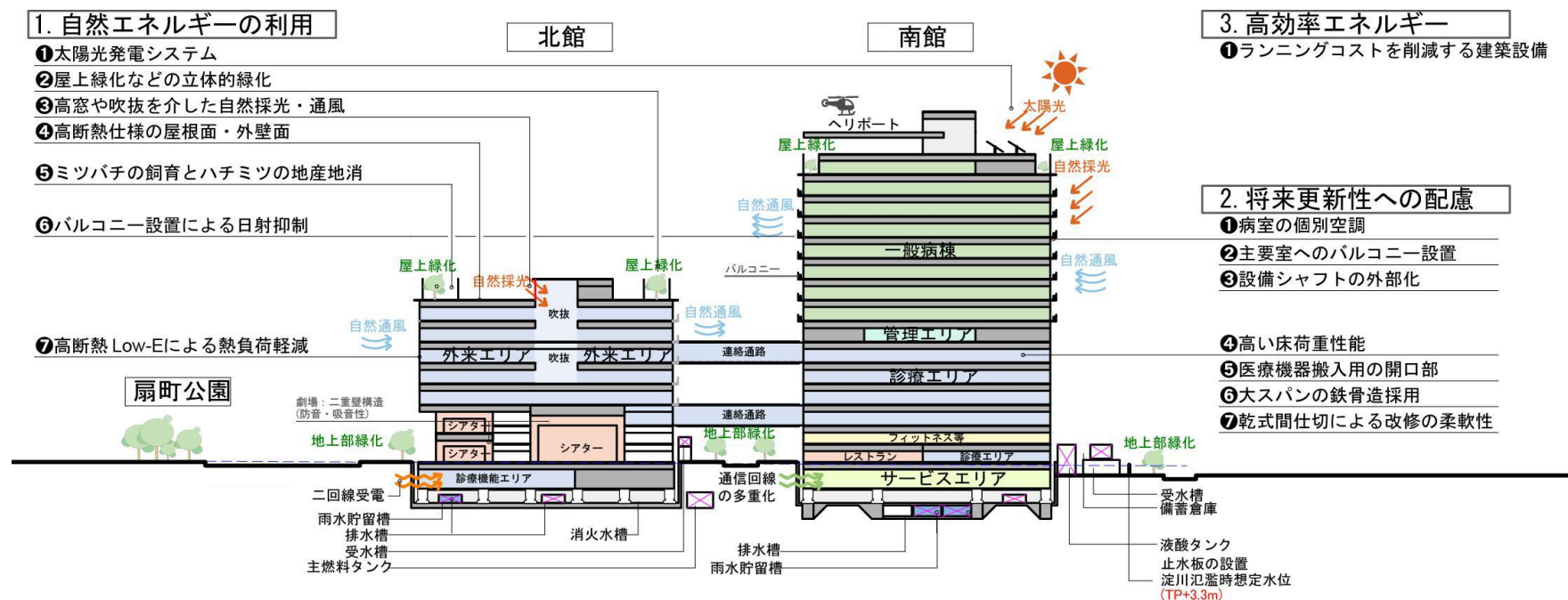
病院が目指す「健康新時代」において人々を健康にするだけでなく、  
建物も環境も健康でいられることを目指した。



## ② ■まちと共存する環境配慮建物

### 断面計画

北棟・南棟ともに、自然エネルギーの利用促進・将来更新性への配慮、高効率エネルギー機器の採用などさまざまな環境配慮に取り組む





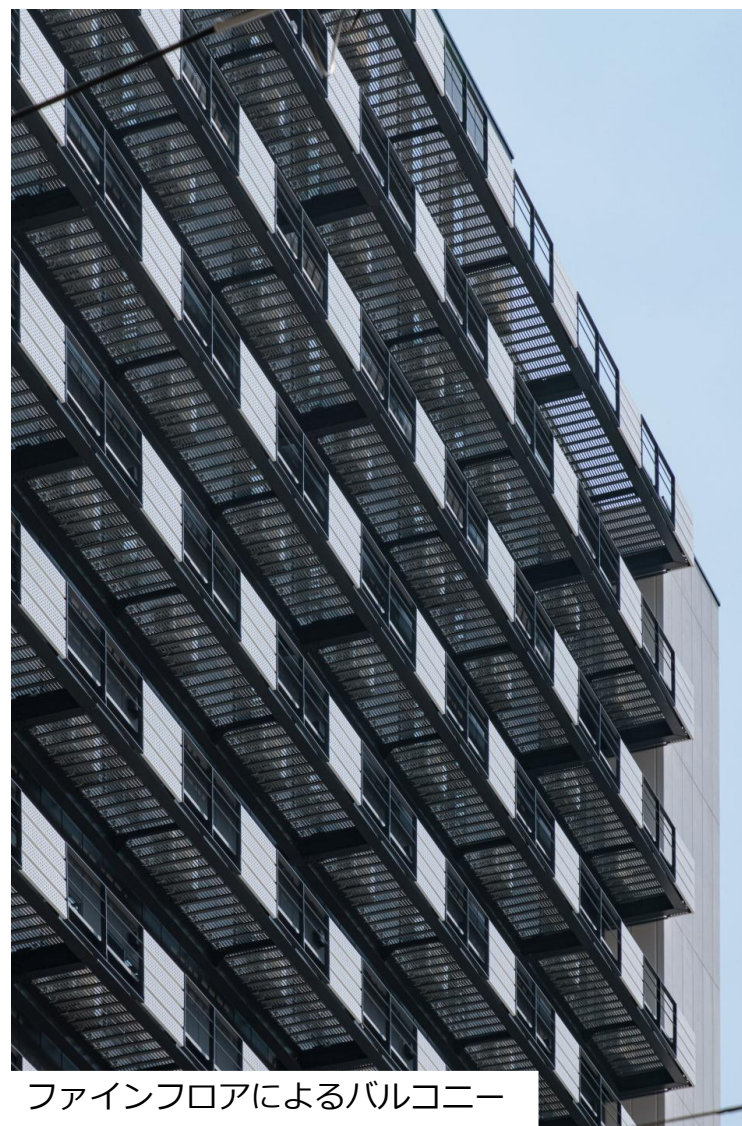
## ② ■まちと共存する環境配慮建物

### 負荷制御と更新性

- ・窓はLow-eガラスを採用し、外壁断熱強化による**冷房負荷低減**を行っている。
- ・高速道路等からの騒音にも配慮し、Low-e合わせガラス（LE 8 + A6 + (FL5 + FL5)）（T3仕様）を採用し、**室内の居住性を高める計画**とした。
- ・病室にはファインフロアによる**バルコニーが設置**され、住空間への直射日光を抑制しながらも、最大限外の明るさを室内に取り込む工夫を行った。
- ・各室で**個別空調**を行い、住空間の向上及び省エネに貢献する。
- ・バルコニーに室外機を設置し、更新性に配慮



居住性を高めた1床室



ファインフロアによるバルコニー



## ② ■まちと共存する環境配慮建物

### 安心安全な療養環境

- ・ 1床室による構成を基本とし、端部にのみ4床室を設け**プライバシー性の高い療養環境**の向上を図る。
- ・ 4床室は全てのベッドサイドに窓を設置し、自然光のみでも明るい病室を目指し、**照明負荷低減**を図る
- ・ 病棟廊下より病室内を観察しながら看護できる工夫（セルピット）を行い、**安心安全な病棟づくり**を行っている。



病棟基準階平面図





## ② ■ まちと共存する環境配慮建物





## ② ■まちと共存する環境配慮建物

### 高効率機器の採用

#### 【電気設備】

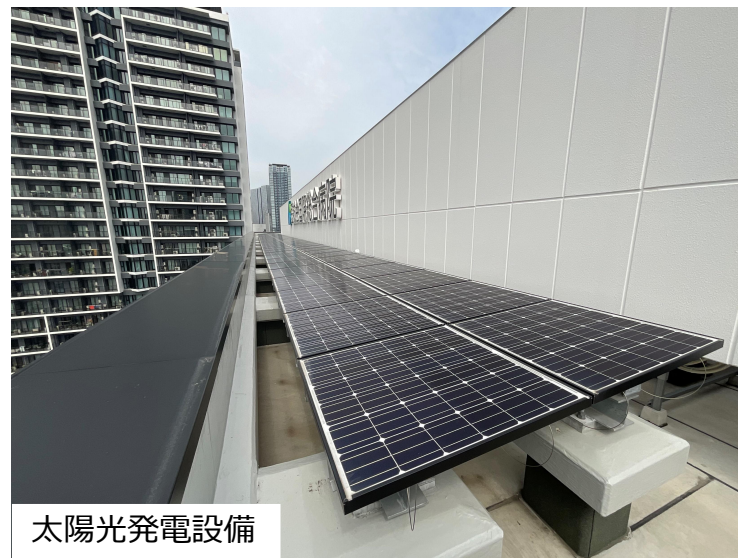
- ・建物全館でLED高効率照明を採用
- ・人感・照度センサー（トイレなど）を採用し、照明制御を行い節電
- ・トップランナー変圧器を導入し、電気設備の効率・省エネを向上

#### 【空調機器】

- ・外気導入量可変制御により、外気負荷を低減
- ・空調エリアを細分化し、各室の利用状況に応じた運転が可能な計画
- ・病室は個別空調を採用し、住空間の向上及び省エネに貢献
- ・スケジュール運転や集中リモコンによる遠隔管理が可能な計画

#### 【太陽光発電】

- ・南棟屋上に太陽光発電設備を設置



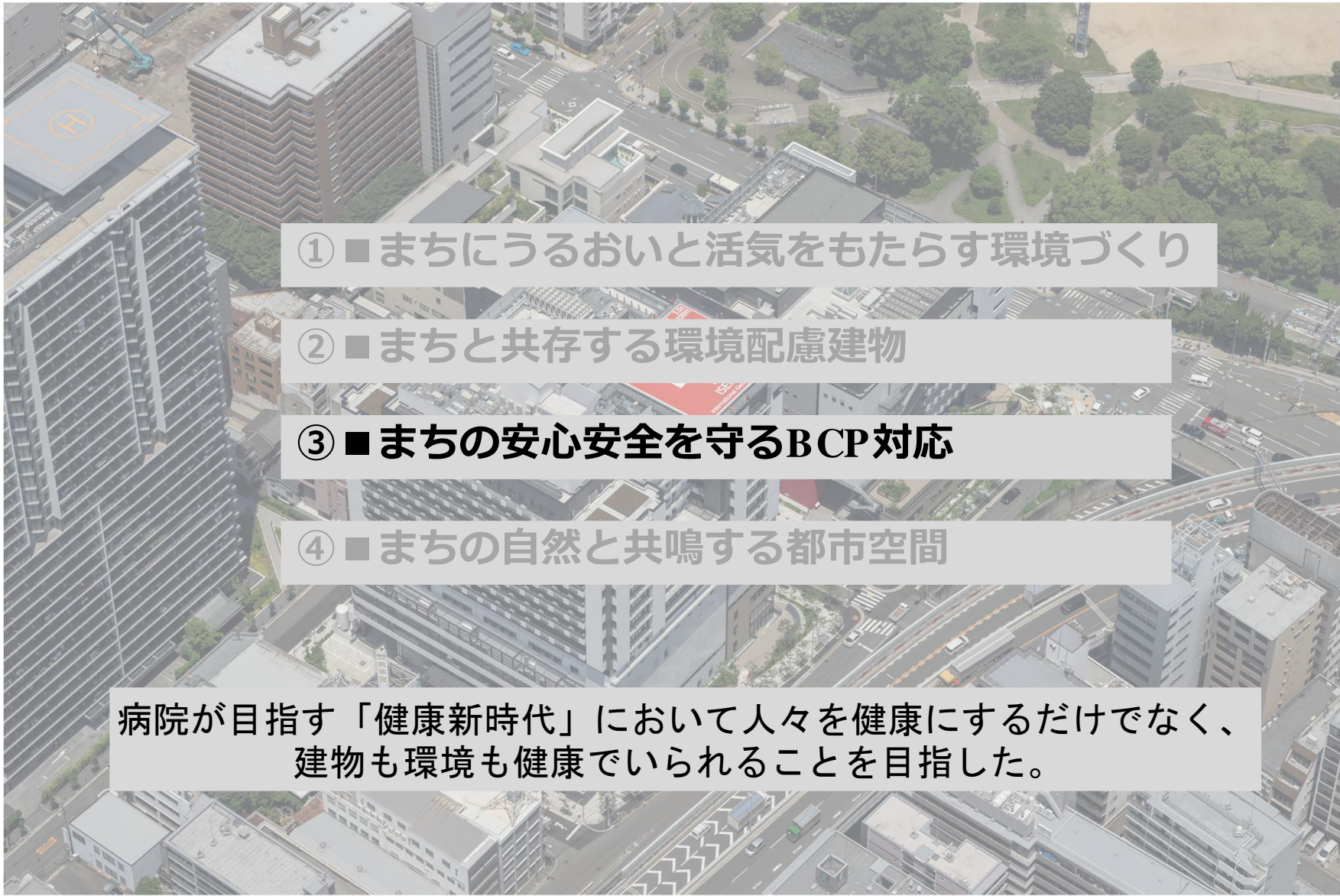
太陽光発電設備



トップランナー変圧器



## 環境配慮事項



① ■ まちにうるおいと活気をもたらす環境づくり

② ■ まちと共存する環境配慮建物

③ ■ まちの安心安全を守るBCP対応

④ ■ まちの自然と共鳴する都市空間

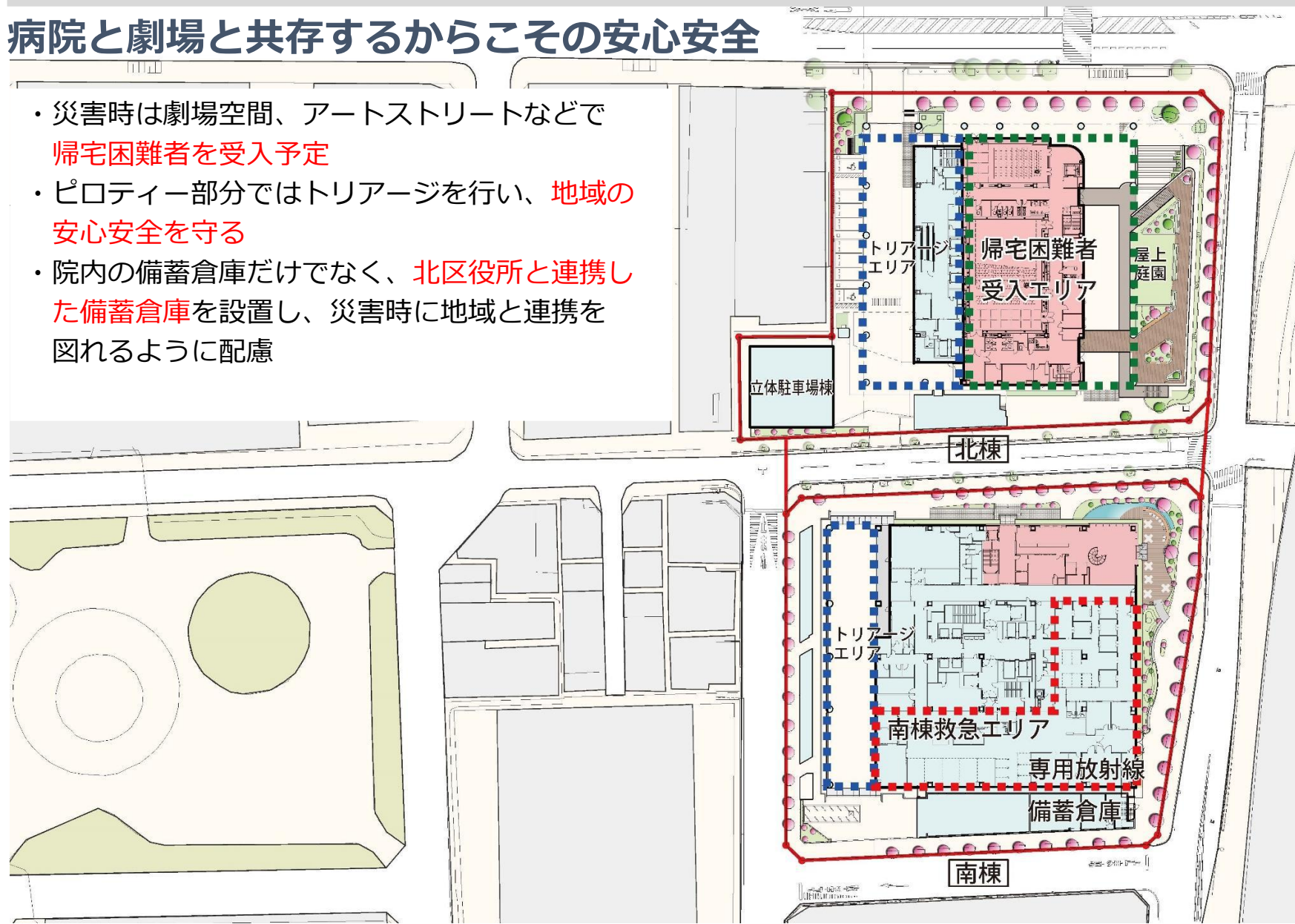
病院が目指す「健康新時代」において人々を健康にするだけでなく、建物も環境も健康でいられることを目指した。



### ③ ■まちの安心安全を守るBCP対策

## 病院と劇場と共存するからこそその安心安全

- ・災害時は劇場空間、アートストリートなどで  
帰宅困難者を受入予定
- ・ピロティー部分ではトリアージを行い、地域の  
安心安全を守る
- ・院内の備蓄倉庫だけでなく、北区役所と連携し  
た備蓄倉庫を設置し、災害時に地域と連携を  
図れるように配慮





### ③ ■ まちの安心安全を守るBCP対策



災害時平土間として利用し、帰宅困難者を受け入れる劇場



### ③ ■まちの安心安全を守るBCP対策





### ③ ■まちの安心安全を守るBCP対策

## 災害時に稼動できるバックアップ体制

#### 【マイクロコージェネシステム導入】

- ・ 日常的な電力ピークを抑制しながら、災害時に非常用発電機のバックアップとしても利用できる計画

#### 【非常用発電】

- ・ 72時間の自家発電能力を有する発電機とオイルタンク（50,000L）を設置

#### 【受水槽】

- ・ 受水槽と緊急用排水槽、雨水抑制槽を設置し、ライフライン途絶時にも自立可能な計画とし、バックアップ体制を構築

|      | 対策項目            | 平常時メリット         | 災害時メリット  |
|------|-----------------|-----------------|----------|
| 電力   | 受変電2系統<br>幹線2重化 | 定期点検時の<br>全停電排除 | 停電リスク低減  |
|      | 太陽光発電           | 電気料金低減          | 重要設備電力供給 |
| ガス   | ガスコージェネ         | 電気デマンド抑制        | 停電時電力供給  |
| 建築計画 | 外来ストリート         | ゆとりある待合         | 災害時有効利用  |
|      | バルコニー設置         | 保守向上、日射遮蔽       | 避難経路確保   |

■ 平時より有効な災害対応



受水槽置き場



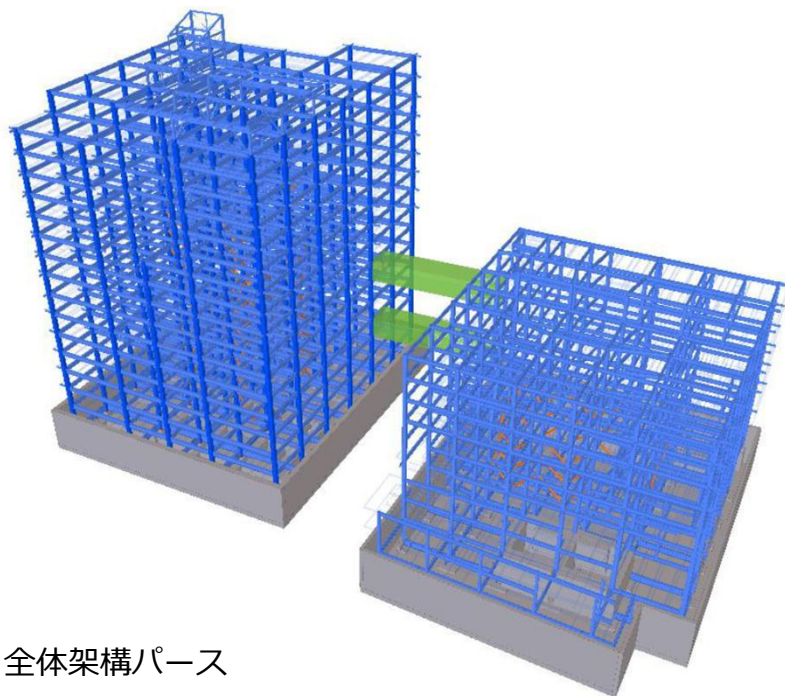
72時間非常用発電機



### ③ ■まちの安心安全を守るBCP対策

## 災害に強く居住性に配慮した構造

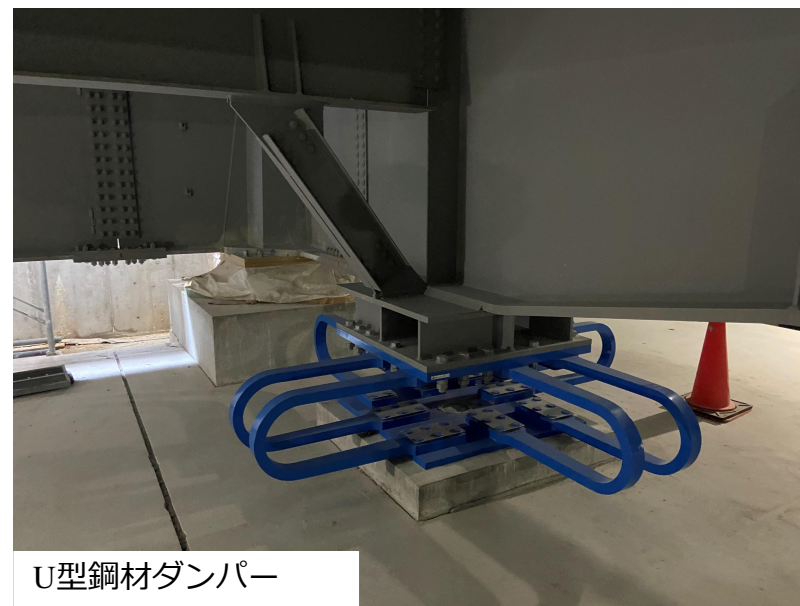
医療施設としてのBCPの観点から両棟とも免震構造を採用している。免震装置には球面すべり支承（SSB）、減衰材としてU型鋼材ダンパーを用いた免震システムを採用した。本計画では公道を挟んで隣接した二つの免震建物を3・6階のレベルで繋ぐ2つの道路上空通路を設けている。免震装置にSSBを採用することで、**二つの免震建物の振動性状を同期**させ、通路部分のEXP.J幅を最小限に抑え、安全性を高めた。



全体架構パース



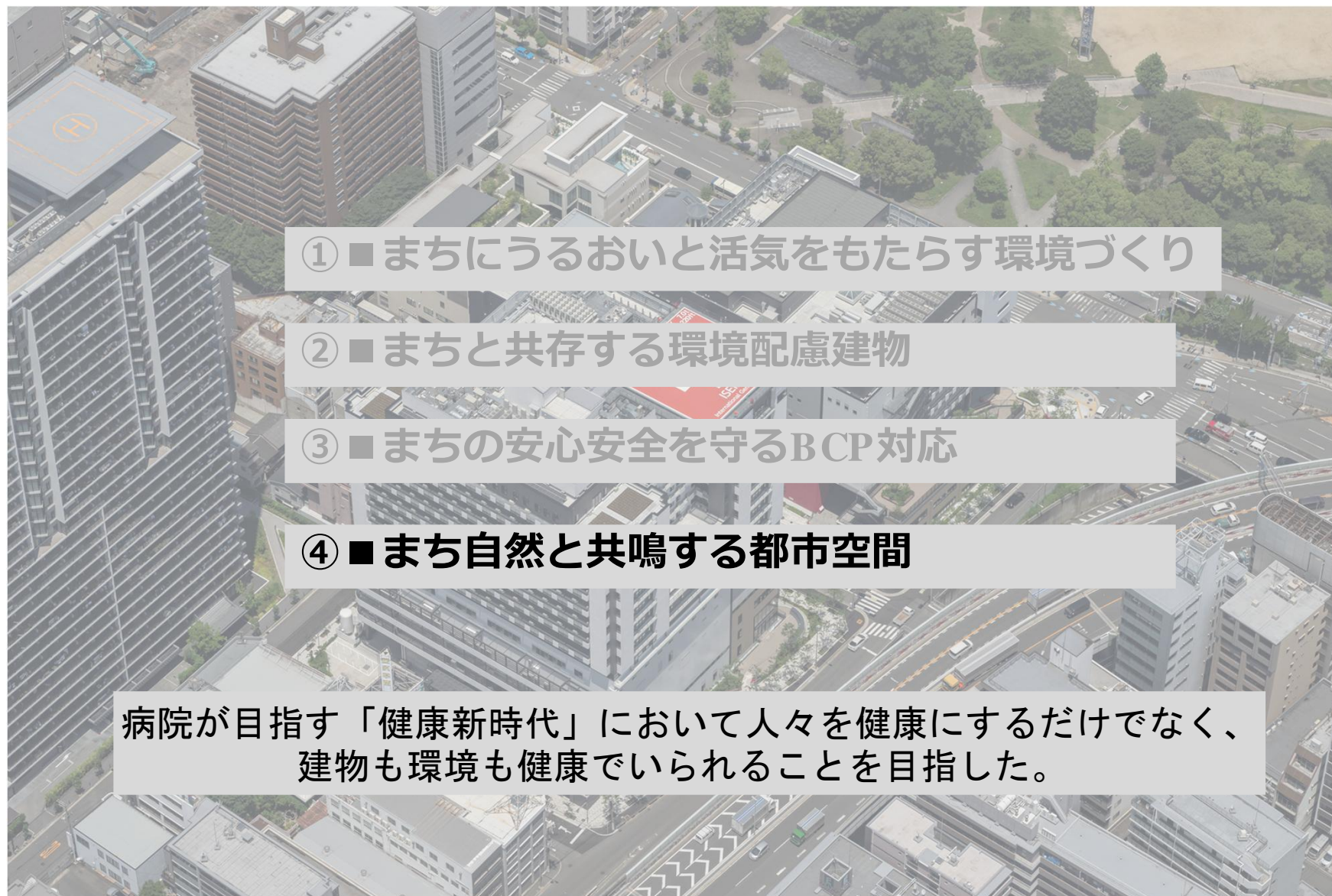
球面すべり支承（SSB）



U型鋼材ダンパー



## 環境配慮事項



① ■ まちにうるおいと活気をもたらす環境づくり

② ■ まちと共存する環境配慮建物

③ ■ まちの安心安全を守るBCP対応

④ ■ まち自然と共鳴する都市空間

病院が目指す「健康新時代」において人々を健康にするだけでなく、  
建物も環境も健康でいられることを目指した。



## ④ ■ まちの自然と共鳴する都市空間

### 地域の歴史ある植生について

#### 周辺環境の把握

##### ■地歴

江戸期に新しく開墾された歴史ある場所に位置する計画地。堀川と共に歴史を育んできた。



△ 明治時代の絵図 浪華の賑ひ「堀川」  
堀川沿いには桜並木があり、市民に親しまれていた。

##### ■現在

近年では文化的施設が多く集まる場所となっている。  
計画地では歴史を継承しながら新たな文化創造の場を創り発信。



△ 扇町公園には桜並木が引き継がれている。

日本一長い天神橋商店街と周囲には居酒屋が集積し「食い倒れの町」と評されるほど賑わっている。



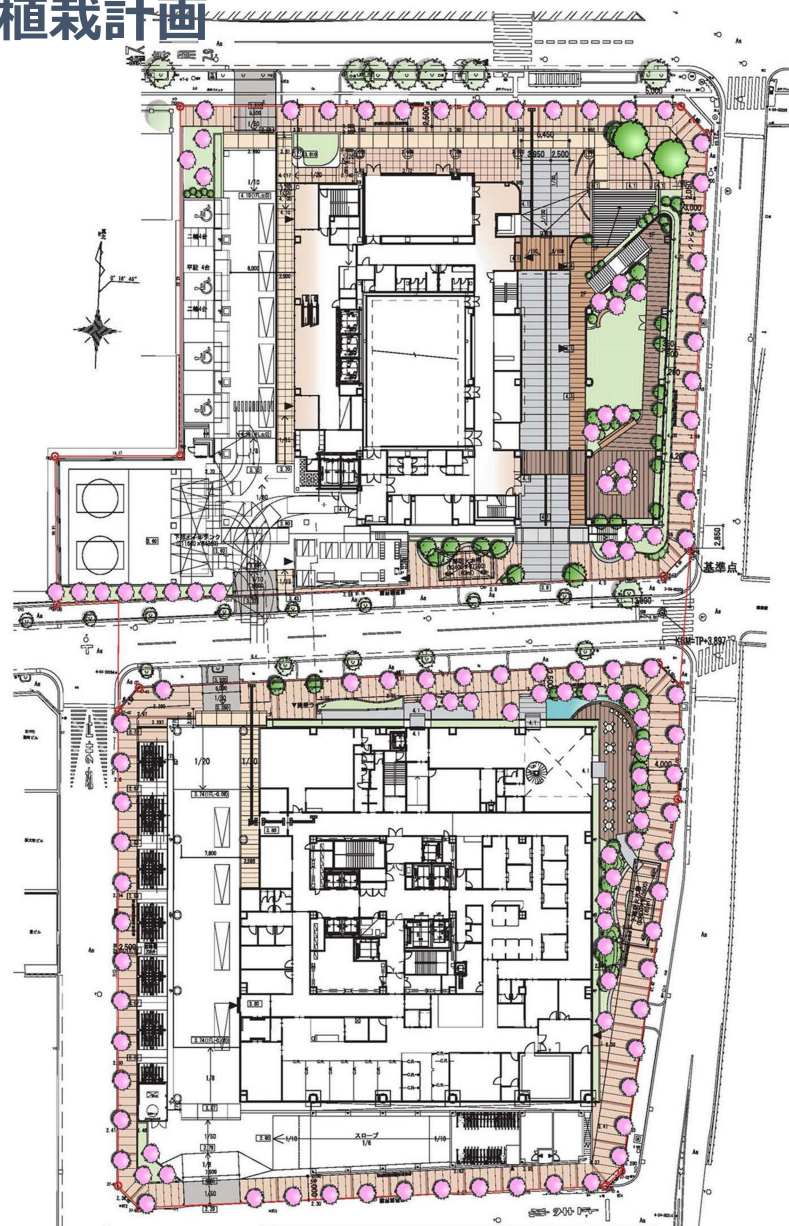
△ 明治18年(1885)実測大阪市街全図



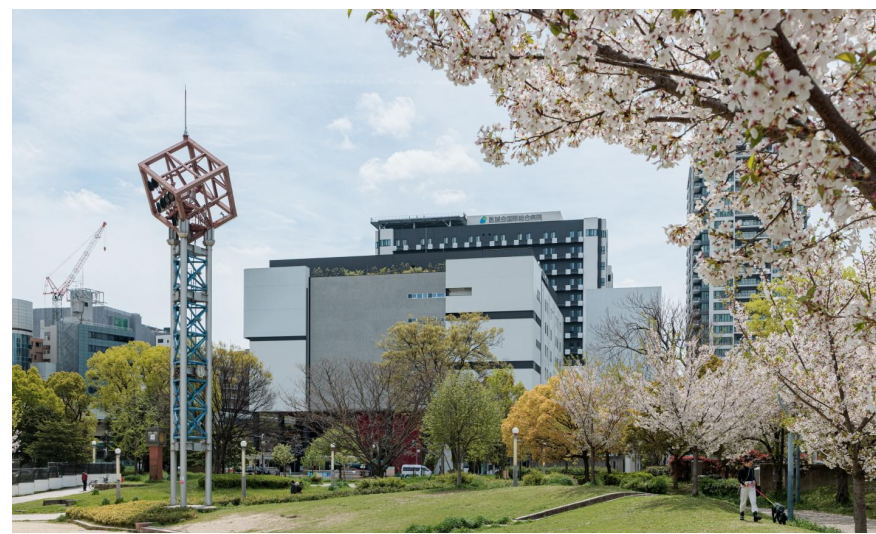


#### ④ ■ まちの自然と共鳴する都市空間

### 植栽計画

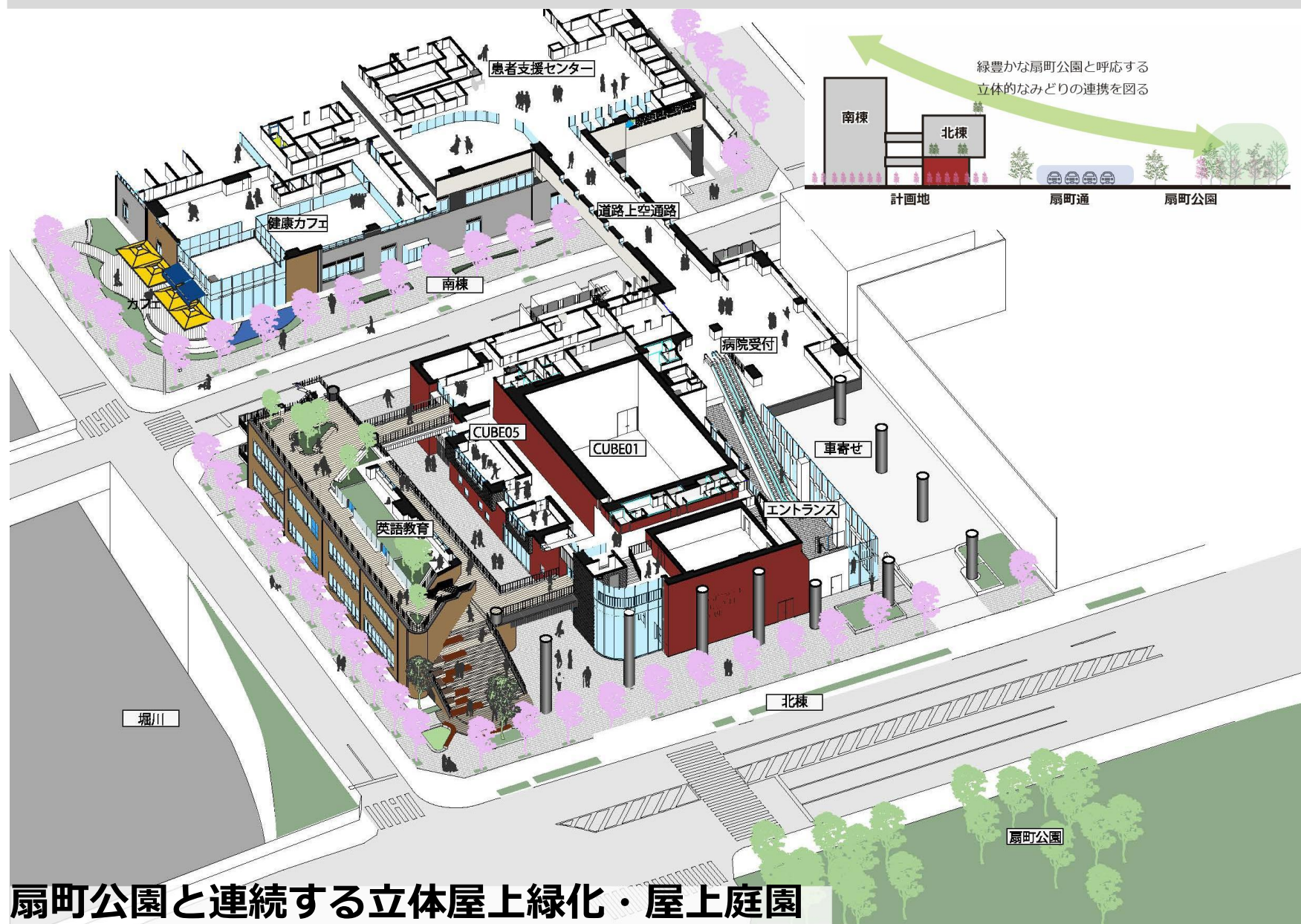


この地の歴史や扇町公園とつながりを意識し、外部歩道空間では扇町公園からの緑を連続させる**120本のソメイヨシノ**を2つの敷地周辺の公開空地に配置した。





#### ④ ■ まちの自然と共鳴する都市空間



扇町公園と連続する立体屋上緑化・屋上庭園



#### ④ ■ まちの自然と共鳴する都市空間



扇町公園と連続する立体屋上緑化・屋上庭園



#### ④ ■ まちの自然と共鳴する都市空間



扇町公園と連続する立体屋上緑化・屋上庭園



#### ④ ■ まちの自然と共鳴する都市空間

### 都市における地産地消（都市養蜂）

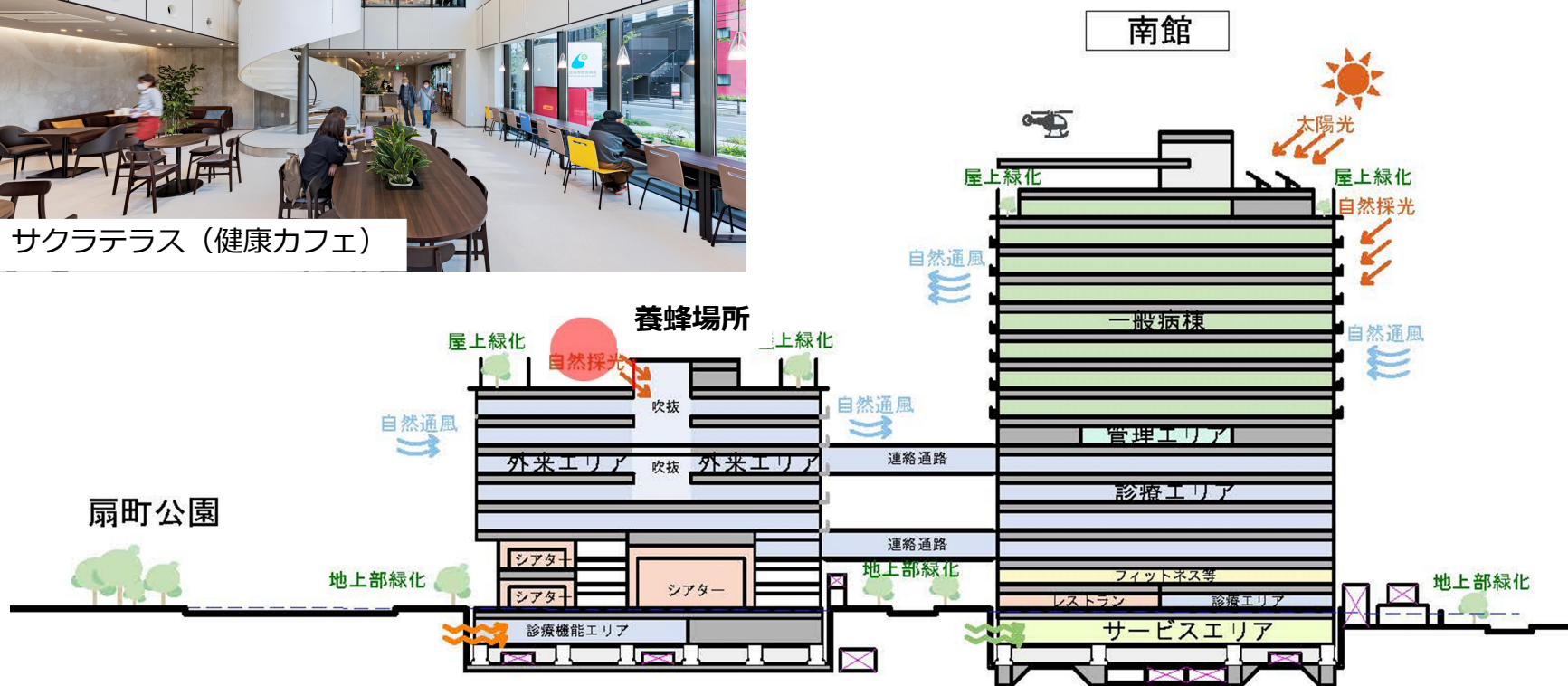
北棟屋上で養蜂されているはちみつは南棟1階健康カフェエリアで販売



サクラテラス（健康カフェ）



都市養蜂（北棟屋上）





FIN

